

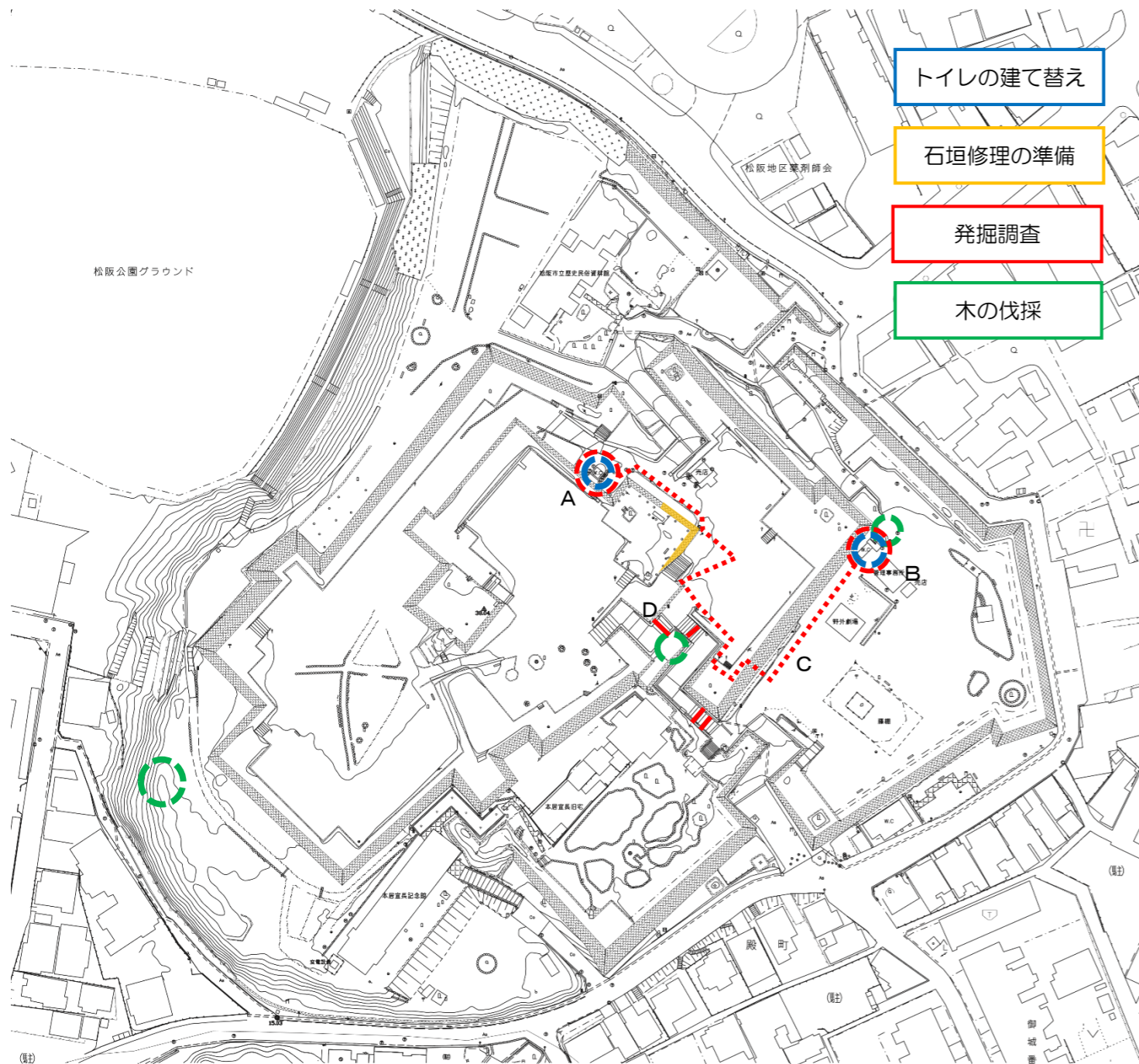
はにわ通信

令和4(2022)年3月号別冊 松坂城跡特集



【令和3年度の松坂城跡に関する取組】

松坂市殿町にある松坂城跡は、日本にあるたくさんの城跡の中でも特に大切な城跡であると認められ、平成23年2月7日に国の史跡に指定されました。市のシンボルとしても大切な役割を担っている松坂城跡を、次の世代へ守り伝えるために、また魅力あるお城になるよう様々な取組をしています。そこで今回は、令和3年度の取組の一部を、みなさんにご紹介します。



令和3年度の主な整備の場所

①トイレの建て替え

古いトイレを使いやすく、きれいするために建て替えています。3月下旬に完成予定です。



上段：本丸下段トイレ（A）、下段：二ノ丸トイレ（B）

②発掘調査

お城の中で工事をする時は、お城を保護するために事前に発掘調査をします。



建物の柱を支えていた石を発見（二ノ丸）（C）



石階段の時代や構造を調査（本丸下段）（D）

左の図にあるように、①や②以外にもたくさんの整備を行っています。例えば、石垣修理の設計図を作ったり、石垣や地下に残るお城の跡を傷つけてしまう木を伐採したり、取組は様々です。今回のはにわ通信で全てを紹介することはできませんが、市のホームページ等でも紹介していきますので、ぜひご覧ください。